

# ダム放流連絡会議を開催

6月15日(火)、「平成22年度ダム放流連絡会議」を秩父宮記念市民会館にて実施いたしました。

この会議は、秩父市内にダム、堰などの施設を管理する機関が各施設の役割や機能の紹介を行うとともに、ダム放流時の操作、警報などの方法を下流地域の各関係機関にご理解していただくために毎年実施しているものです。

当日は、秩父市、皆野町、長瀬町などの各自治体に加え、警察、消防、小学校などの皆様にもご参加いただき、意見交換を行いました。

今後、大雨や洪水が発生しやすい時期になります。釣りやボートなどのレジャー遊びで河川を利用される際には、ダムからの情報(次ページ)にもご注意していただくようお願いいたします。



会議の様子

# ダム放流時の警報及び通知

大雨が降り、川の水量が多くなったら、ダムに水を貯めながら少しずつ下流へ水を流します。

警報車、サイレン  
スピーカで  
お知らせします！



サイレン・スピーカが聞こえたら、川の水が急に増えることがあるため危険！川から離れてください！



警報車による巡視



サイレン・スピーカによる警報

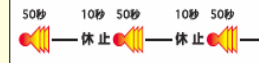
## 放流警報案内看板の設置

サイレンがなったら  
川からはなれて!!

ダムからの放流による増水に注意

この川の上流に【二瀬ダム】、【滝沢ダム】があり、ダムに貯まった水を流すときは、下記のとおりサイレンやスピーカでお知らせします。ダムに貯まった水を流すことにより、この川の水が急に増えることがありますので、川からはなれてください。

### サイレン

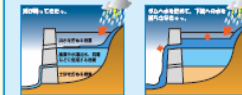


◆国土交通省 関東地方整備局 二瀬ダム管理所  
埼玉県秩父市大滝3875-1  
電話 0494-55-0001

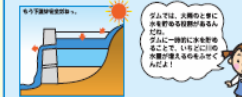
◆独立行政法人 水資源機構  
荒川ダム総合管理所 滝沢ダム管理所  
埼玉県秩父市大滝3021  
電話 0494-55-0090

ダムの役割、  
知っていますか？

台風や雷雨などによって、大雨が降り川の水量が多くなったらダムに水を貯めながら少しずつ下流へ水を流します。



雨がやんだあと、貯めた水を少しずつ安全に川へと流して、次の大雨にそなえます。



ダムで水を貯めて、下流の川の水をかさを減らします。



河川内付近には放流警報案内看板を設置していますので、事前にご確認をお願いします。

## サイレン吹鳴の方法(滝沢ダムの場合)

